

HIMARAYA

第50期

中間報告書

2024年9月1日～2025年2月28日



長良川の花火と金華山(岐阜県岐阜市)

株式会社 **ヒマラヤ**

【証券コード 7514】

株主の皆さまへ



株式会社ヒマラヤ
代表取締役社長兼CEO
小田 学

私たちヒマラヤは、「スポーツと健康を通じて、世界中の人々の豊かなライフスタイルに貢献する」というビジョンを掲げ、業界大手の一角を担うスポーツ小売業として、当社にしかできない商品とサービスの創造に日夜取り組んでいます。

日常生活におけるスポーツの位置づけや定義が多様化していく中で、当社の事業領域もさらに広げるための取り組みを行っております。

ヒマラヤはこれからも、創業以来の精神である「お客さま第一主義」で、「目指そう、頂点を！」を社内スローガンに掲げ、持続的な成長を目指してまいります。

ステークホルダーの皆さまのために、経営陣一同、品位と情熱をもって経営戦略を推進してまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループ2025年8月期(当社第50期 2024年9月1日～2025年8月31日)の中間決算を行いましたので、ここにご報告させていただきます。

1 | 当期の日本経済の動きについて

当中間連結会計期間(2024年9月1日～2025年2月28日)における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、円安や資源価格の高止まりの継続により、消費者の節約志向、低価格志向が一層高まるなど、景気の先行きについては不透明

な状況が続いております。

当社グループが属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、競技スポーツ関連の堅調な需要が継続しており、アパレル関連については、残暑が長引いたことにより秋物アパレルが影響を受けましたが、その後の気温低下による需要の高まりが見られ、全般的に堅調な市場環境となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、既存店の強化を最優先課題として、価格面を中心に商品構成の大幅な見直しを行うことにより、現状の環境下におけるお客さまのニーズに沿った売り場づくりに取り組むとともに、EC事業領域においては、中期経営計画(2024年8月期～2026年8月期)の重点戦略に基づき、EC

専売品の拡充、および新規カテゴリーの開拓、EC専用物流センターの効率向上など、規模の拡大と収益性の向上に向けた取り組みを継続しております。

2 | 出退店の状況について

出退店の状況については2店舗を出店し1店舗を退店いたしました。2025年2月末時点で当社グループの店舗数は全国で100店舗、売場面積は217,527㎡であり、前年同期比で店舗数は2店舗増、売場面積は4,486㎡増となりました。

3 | 当期の業績について

商品別の売上動向としては、ゴルフは前期を下回りました。これは、主として、気候の影響によりゴルフアパレルが低調に推移したことに加えて、ゴルフクラブの新商品の販売環境が前期と異なったことの反動によるものです。アウトドアについても前期を下回りました。トレッキング用品については、アウトドアアパレルを中心に堅調を維持したものの、キャンプ用品については、テントなどの高単価商品の需要一巡により、低調に推移することとなりました。

一般スポーツ用品の売上動向については、アパレルは残暑の影響などにより、シーズン前半は厳しい推移となったものの、その後の気温低下により冬物の需要の高まりが見られ、結果として前年並みとなりました。シューズや用具類についても、部活動関連の堅調な需要が継続していることに加え、ランニングシューズやタ

ウンシューズが好調に推移し、全体としても、前期をやや上回ることとなりました。

結果、当中間連結会計期間の売上高は、前期を上回る水準で推移いたしました。

また、売上総利益率については、販売動向に応じて仕入れをコントロールするなど、アパレルを中心に適正な在庫水準を維持し、値下げ処分の抑制を図ったことにより、前期を上回る水準となりました。

販売費および一般管理費については、既存店のリニューアル、新規出店、専門人材の確保を中心に必要な投資活動を継続しながらも、経費の削減活動に努めてまいりましたが、売上の増加に伴う販売費の増加に加え、物価や人件費などのコスト上昇の影響により、前期よりも増加する結果となりました。

4 | 連結業績予想について

以上の結果、当中間連結会計期間における連結業績は売上高28,756百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益114百万円(前年同期は42百万円の営業損失)、経常利益156百万円(前年同期は11百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する中間純利益44百万円(前年同期比55.3%減)となりました。

これからも従業員一同精一杯努力を続けてまいりますので、今後とも株主の皆さまには、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

詳しくは当社ホームページ
「IRデータ」をご覧ください。



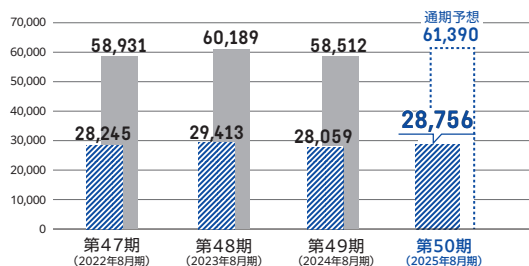
売上高

28,756百万円

前年
同期比 2.5%

単位:百万円

■ 上半期 ■ 通期



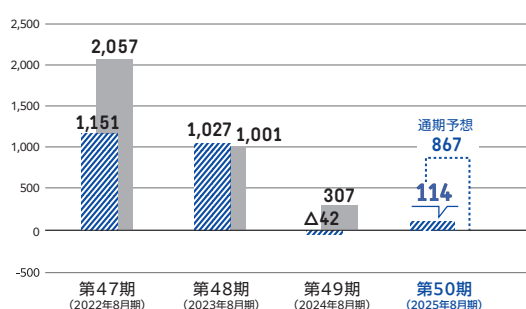
営業利益または営業損失(△)

114百万円

前年
同期比 —

単位:百万円

■ 上半期 ■ 通期



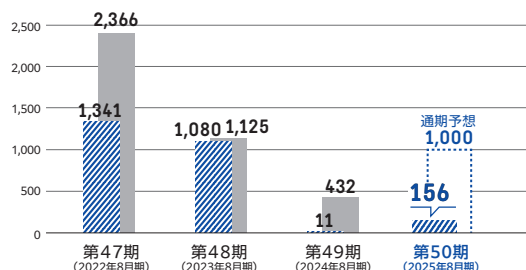
経常利益

156百万円

前年
同期比 —

単位:百万円

■ 上半期 ■ 通期



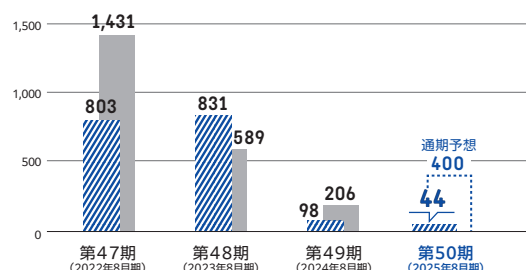
親会社株主に帰属する当期純利益

44百万円

前年
同期比 $\Delta 55.3\%$

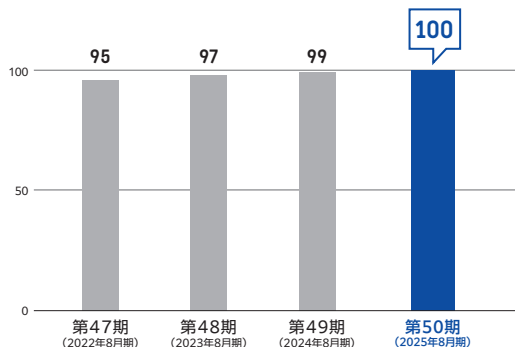
単位:百万円

■ 上半期 ■ 通期



■ ヒマラヤ店舗数の推移

単位:店舗



■ 地域別の店舗数

最新の店舗網および各店舗の詳細は当社ホームページをご覧ください。



出店戦略:新規出店

中期経営計画レポート①

ゆめタウン丸亀店(香川県丸亀市) 2025年3月20日(木・祝) OPEN

香川県内2店舗目となる当店は、ファミリー層が集まるショッピングモールという立地や学生の多い丸亀市の特性に合わせた、地域密着型の売場づくりが特色です。

競技スポーツの中でも人気の高いテニス・バドミントンは、ヨネックス、ミズノ、パボラなどの主要ブランドを中心にした品揃えとともに、ガット加工の「WEB予約サービス」や、専門資格を持つスタッフ「張人(ハリビト)」によるサポートなどプレイヤーを支えるサービスも充実。また、トレッキング売場は地域最大級の規模となる約100坪の広さを誇り、ザ・ノース・フェイス、モンベル、コロンビアなどの人気ブランドを多数展開し、本格的な登山用品も豊富に揃えています。

さらに、スポーツブランドのウェアやシューズ、バッグなど、日常にも取り入れやすいアイテムを幅広く取り揃え、地域の皆さまに愛される店舗を目指してまいります。



アーノルド パーマー ゴルフ



アメリカの伝説のプロゴルファー、アーノルド パーマー氏の名前を冠して1961年に誕生したブランド。アーノルド パーマー氏およびアーノルド パーマー・デザインカンパニーは、世界27か国、37州、300以上のコースをデザインしています。パーマー氏のインスピレーションによって作られた4色傘のロゴは、往年のゴルフプレイヤーのみならず、今も幅広い世代に愛され続け、高い人気と知名度を誇っています。国内でもカジュアルウェアやアクセサリなど、多彩な商品が展開される中、当社は2017年からゴルフウェアのライセンス契約を結び、以来、「ブランドの歴史とともに、商品を通じてより快適で楽しいゴルフライフをお客さまに提供していきたい」、「アーノルド パーマーのファンの皆さんとともに成長し続けられるブランドにしていきたい」という思いで取り組みを続け、今年で9年目になります。

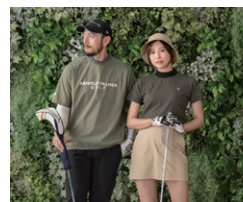


アーノルド パーマー ゴルフ
2025 Spring&Summer



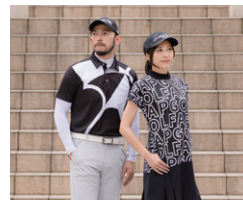
BASIC LINE ベーシックライン

ブランドの主力となる、当社既存のお客さまへ向けたラインです。手に取りやすいお手頃な価格に、スポーティーでシャープなシルエット。また性別・世代を超えて幅広いニーズに対応できるようサイズ、カラー、デザインのバリエーションを豊富に取り揃えております。2024年秋冬シーズンに人気だったプルオーバーや定番スウェットは、2025年も春夏バージョンになって再登場。加えて今シーズンは、アースカラーやサッカー素材、パイル素材など、春夏のラウンドが楽しくなるような遊び心あふれる新しいデザインが多数登場しています。



BLACK LABEL ブラックレーベル

より機能性を重視し、シンプルな趣向の方向けのライン。カラーはクールなモノトーンをベースに、デザインも無駄を省いたソリッドな印象に仕上がっています。また、機能性や着心地を重視した素材の採用によって、プレーのサポートとシルエットの美しさを両立させた商品を展開しています。2025年春夏シーズンは、アンブレラやロゴ使いが大胆で、モノトーンとのコントラストが光るアイテムがお勧めです。



スポーツ用品の循環型モデルを、ヒマラヤのスタンダードなサービスに。

EC専売品の拡充、店舗とECのシームレス化の促進などに向けて、2024年8月に「ヒマラヤリコマース」の運用を開始しました。

「ヒマラヤリコマース」では、全国のヒマラヤ店舗で幅広いスポーツ用品を買い取り、買い取った商品を自社倉庫にてクリーニングおよびメンテナンスし、リユース品専門通販サイト「HIMARAYA NEXT USED」で販売します。長年スポー

ツ用品を取り扱ってきた強みを生かし、再販品はガット張り替えなどの対応でバリューアップ。自社ポイントシステム「ヒマラヤメンバーズ」会員様は、ポイントでの買い取りを選択いただけます。

「売ってから買う」という新しい消費のスタイルに対する、当社グループのバリューチェーンの活用により、幅広いお客さまに支持していただけるよう取り組んでまいります。

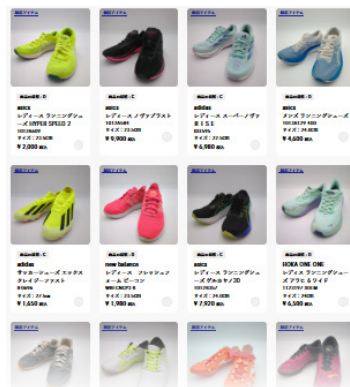


全国のヒマラヤ店舗で
スポーツ用品を中心に
リユース品を買い取り



買い取った品物は
当社グループの倉庫にて
メンテナンスしバリューアップ

HIMARAYA NEXT USED



専門通販サイト「HIMARAYA NEXT USED」で販売

買取実施店舗はこちらからご確認ください。
<https://www.himaraya.co.jp/shop>



「HIMARAYA NEXT USED」
<https://next-used.jp/>



株主さまご優待 〈ヒマラヤ株式プレミアムメンバーズ〉のご紹介

「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」は、ヒマラヤメンバーズの会員マイページにて株主番号を連携いただいた株主さま（「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」会員さま）へ、ご優待としてヒマラヤポイントを贈呈するヒマラヤ独自の優待制度です。ヒマラヤポイントは店頭およびヒマラヤオンラインでのご利用に加え、株主番号連携済みの株主さまのみが閲覧可能な株主さま用特設Webページで岐阜県の特産品をはじめとする優待限定品と交換していただけます。これからも、優待限定品の拡充、サービスの改善により、株主さまにより大きなメリットを感じていただける優待制度を運営してまいります。

■ ヒマラヤメンバーズ登録後に株主番号を連携するだけ！

既にヒマラヤメンバーズ会員の方は、お持ちのアカウントをそのままお使いいただけます。

ヒマラヤメンバーズアカウントをお持ちの株主様

〈ヒマラヤメンバーズ会員特典〉

店舗・ヒマラヤオンラインでのお買い物で「ヒマラヤポイント」がたまる

店舗・ヒマラヤオンラインで使えるクーポンやお得な情報を受け取れる

アプリのダウンロードで、商品検索や加工予約などもっと便利なお買い物が可能

株主番号連携済みの株主様

〈ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズご優待〉

- ・保有株式数に応じた「ヒマラヤポイント」贈呈
※店頭およびヒマラヤオンラインでご利用いただけます。
- ・優待限定品の掲載ページを閲覧可能



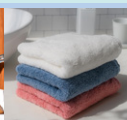
【飛騨牛】
養老ミート



【マンゴー】
養老本社



【富有柿】
丸金青果



【タオル】
浅野撫糸

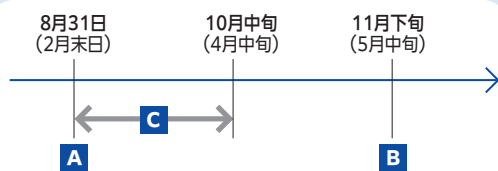


【ワイン】
ワインキュレーション

※ヒマラヤメンバーズ会員でない方、株主番号連携をされていない方は、従来のご優待（店頭のみでご利用いただける株主優待値引券）を贈呈いたします。

■ ご登録と株主優待反映のスケジュール

8月31日基準日時時点で当社株式を100株以上保有の株主さま ※（ ）内は2月末日時点のご優待スケジュール



- A** 8月31日(2月末日)までに「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」へご登録いただいた場合、同年10月中旬(4月中旬)に、株主優待としてヒマラヤポイントを付与
- B** 8月31日(2月末日)までに「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」へのご登録がお済みでない場合、11月下旬(5月中旬)にご優待値引券とともに、「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ登録のご案内」を送付
- C** 毎年9月1日から10月中旬(3月1日から4月中旬)まで、「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」の新規登録の休止期間

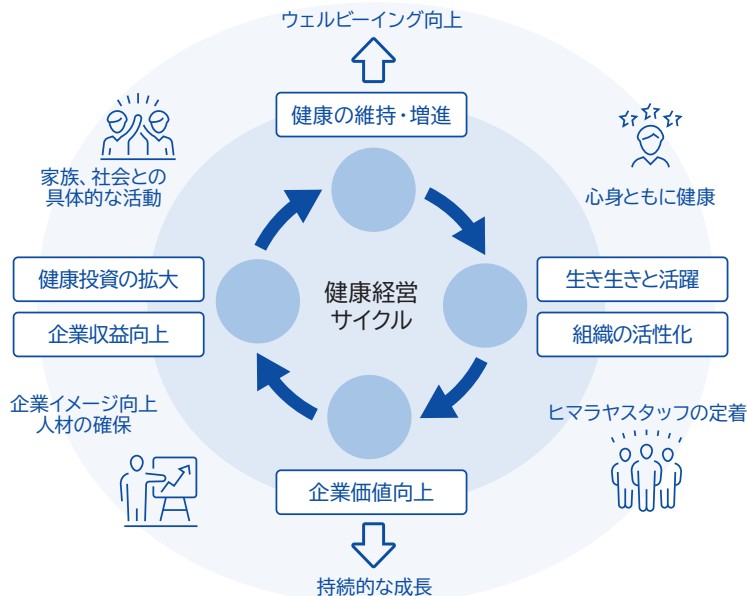
当社は以前より、サステナビリティの考え方の下、中長期の基本方針に基づく事業活動を推し進めてまいりましたが、このたび改めて健康経営の観点による健康経営宣言を行いましたのでご紹介いたします。

▶ 健康経営宣言

当社は、「スポーツとウェルビーイングをデザインする」をパーパスに掲げ、あらゆる場面でスポーツを通じて世界中の人々の人生を豊かにする存在になりたいと願っています。

私たちはお客さま、ヒマラヤスタッフ、そして社会のすべての人に対するさまざまな取り組みを通じて当社のビジョンである「スポーツと健康を通じて世界中の人々の豊かなライフスタイルに貢献する」の実現を目指します。

この実現に、ヒマラヤスタッフが健康で生き生きと活躍することは必要不可欠であり、スタッフ自身とその家族が自分らしく健康やかに過ごすことができる環境づくりに取り組むことを宣言します。

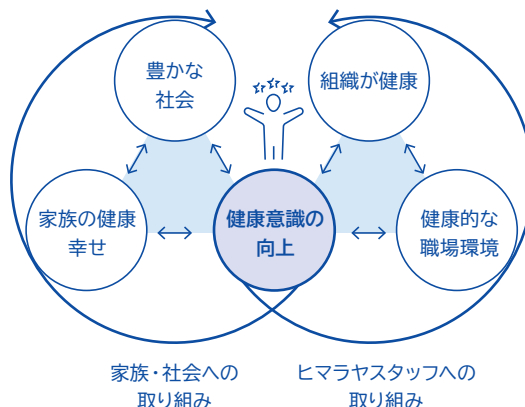


▶ 健康経営の取り組み

当社は、ヒマラヤスタッフだけでなく、その家族や、お客さまを含めた社会の全ての人に対し、さまざまな取り組みを推進します。

- ・健康診断、ストレスチェックの結果を踏まえたセルフケア、ラインケアの充実（リテラシー研修の実施等）
- ・仕事と治療、育児、介護の両立に有効な福利厚生制度の導入
- ・当社の事業で培ったウェルビーイングスキルを広く社会の皆さんに届ける活動（トレーナー事業および事業を通じた健康促進の発信）
- ・社外専門家（医師、保健師、心理士など）との連携、契約による相談と助言態勢の構築

スポーツと健康を通した、さまざまな取り組み



取り組み紹介

福利厚生制度「団体長期障害補償 "ヒマラヤGLTD"」の導入

2025年2月より、GLTD（団体長期障害補償）制度を導入しました。また本年9月からはヒマラヤスタッフ自らの選択により、補償割合を増やすことができる任意加入をスタートします。

GLTD制度は、ヒマラヤスタッフが病気やケガなどの事由で働けなくなった場合の収入補償を目的とする保険を利用した制度で、近年では介護と仕事の両立の課題に有効な制度としても考えられています。今後も、ヒマラヤスタッフの経済的な不安を少しでも和らげ、安心して働くことができる会社環境づくりに取り組んでまいります。

当社では、全米エクササイズ&スポーツトレーナー協会認定のパーソナルフィットネストレーナーを育成し、トレーニング教室やレッスン、イベントなどを通してお客さまの健康をサポートする活動を展開しています。

Autumn Sports Festival

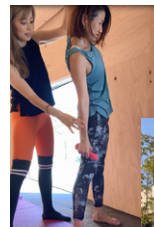
笠松みなと公園(岐阜県羽島郡笠松町)にて毎年開催されている「Autumn Sports Festival」に参加しました。コロナや猛暑、遊びの多様化により外遊びの機会が減る中、子どもも大人も食事を楽しみながら、遊び感覚で体を動かせるイベントで、当日はFC岐阜のアンバサダーや人気YouTuberがゲストとして登場し、会場は大いに盛り上がりました。

当社のトレーナーチームはフィットネスブースを出展。ラダーやミニハードル、ステップワークなどのサーキットトレーニングを提供し、子どもたちは楽しみながら真剣な表情で挑戦していました。親子で一緒に参加する姿や、楽しくて何度も挑戦する子どもの姿も見られ、みんなで体を動かす素晴らしい時間となりました。



からだキレイ塾。セミパーソナル

「いくつになってもキレイでありたいし、キレイと思われたい。でも、やり方がわからないし、1人だと続かない……」こうした思いの方々の背中を押して、一緒に進化していくための「からだキレイ塾。セミパーソナル」を立ち上げました。インナーをピラティスで整えることで、本来誰もが持っている機能や美しさを引き出すレッスンです。グループレッスンとは違い、定員2名までの少人数制。しっかりカウンセリングを行い、一人ひとりの目標や、体力に見合ったトレーニングを提供できることもあり、土・日曜日、祝日の不定期開催ですが、毎回早い段階でほぼ満席となるほどの好評となっています。「お腹に縦線がうつすら出来てきた」というお客さまからの声を励みに、「自分もやれば変わるんだ」という自信とともに、なお一層輝けるお手伝いをしていきたいと考えています。



当社が持つスポーツ経験豊かな人材とフィールドを生かし、
遊休不動産や指定管理者制度などに基づく公共施設の利活用を通じて、
スポーツ・アウトドア関連施設の企画・運営を行っています。

Autumn Sports Festival and Food 開催

笠松町より業務委託を受け、当社が管理する笠松みなと公園にて、
官民連携によるスポーツ振興イベント(第2回)を開催いたしました。
本イベントでは、スポーツやアウトドアに関する16のブースを設け、
ファミリー層を中心に1,000名を超える方々にご来場いただきました。
また、当社がオフィシャルパートナーを務めるFC岐阜のクラブアン
バサダーである柏木陽介さん、田中順也さん、さらに岐阜県出身
のサイクリストYouTuberゆみやみさんをお招きし、スポーツにまつ
わるトークセッションを同時開催いたしました。
地元のスポーツ選手やインフルエンサーとの交流の場を提供するこ
とで、子どもたちを中心にスポーツやアウトドアへの関心を高める機
会となりました。



コープぎふPresents Winter Outdoor Festival 開催

2023年4月より、当社が指定管理者制度に基づき管理運営を行っ
ている大津谷公園キャンプ場にて、生活協同組合コープぎふおよび
FC岐阜と共同でアウトドアイベントを開催いたしました。
本イベントでは、SDGsの17の目標に沿った飲食やアウトドアクラ
フト体験、キャンプ飯の調理体験などのブースを設け、子どもたちが地
元の自然や環境について考えるきっかけとなることを目的として開
催しました。ファミリー層を中心に、約100名以上の方々にご来場い
ただきました。
また、普段何気なく使用している箸などの食器を自作する体験や、参
加者同士が協力して行うカレー調理を通じて、子どもたちが楽しみ
ながら学び、心身ともに成長できる機会となりました。



ヒマラヤ野球アドバイザー山北茂利監督が率いるドラゴンズジュニアをサポート

岐阜・愛知・三重・静岡・石川県内の小学生を対象とした「中日ドラゴンズジュニアチーム：ドラゴンズジュニア」を11年連続でサポートいたしました。

昨年に引き続き、今年も監督に就任したヒマラヤ野球アドバイザーの山北茂利監督の指導の下、力をつけた選手は2024年12月に開催されました「NPB12球団ジュニアトーナメント KONAMI 2024～第20回記念大会～」に参加。セレクションで選ばれた選手たちは、憧れの中日ドラゴンズの選手と同じユニフォームを着用し、全力プレーで大好きな野球を存分に楽しみました。

この挑戦が、子どもたちの未来の笑顔につながると確信しています。



子ども体力測定 in ゆめタウン姫路店

2024年11月3日(日) 会場：ゆめタウン姫路店(兵庫県)

当社は、子どもたちがスポーツに触れる機会を増やしていくことも私たちの使命と考え、子どもたちが体を動かすことの楽しさに触れるきっかけ作りを目的に、全国各地で「ヒマラヤ 子ども体力測定」を実施しています。

2024年11月3日には、新規出店したばかりのゆめタウン姫路店(兵庫県姫路市)で開催。当日は137人の子どもたちが走ったり、投げたり、ぶら下がったりと一生懸命に体を動かし、保護者の皆さんも含め、笑顔があふれるイベントになりました。



ぎふしんウィメンズラン2024

2024年11月17日(日) 会場：みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜県)

地域におけるスポーツ文化の振興、そして女性の活力向上を目的として、「ぎふしんウィメンズラン2024」に協賛しました。

この大会は名前の通り小学4年生以上の女性だけが出場するマラソン大会で、今年で30回目の開催となります。それを記念してコースもリニューアルされ、890名の女性ランナーが元気よく岐阜市内を駆け巡りました。大会終了後は表彰式とともに抽選会も実施され、たいへん盛り上がりしました。



2024年 サッカーキングチャレンジ決勝大会

2024年11月2日(土) 会場:キャプテン翼スタジアム生野(大阪府)

世界各国のクラブチームや代表チームで採用されている最新のトレーニングマシン「ICON」を使い得点を競う「サッカーキングチャレンジ2024」を実施しました。

2024年3月からスタートした予選には小学生から高校生まで、全国で3,019名が参加し、11月2日(土)には予選を通過した各エリア上位2名の男子と女子上位1名による6年生15名の決勝大会を開催。パスの精度や判断力など、自らのスキルを数値で可視化し、全国から集まった選手と競うことができるイベントとなり、約9か月にわたって盛り上がりました。



ヒマラヤ杯フットベースボール大会

2024年11月30日(土)ー12月1日(日) 会場:岡崎中央総合公園(愛知県)

愛知県岡崎市にて、小学生女子を対象とした「第21回ヒマラヤ杯フットベースボール大会」と一般女性を対象とした「第2回レディース大会」を同時開催いたしました。地域に根付くスポーツ「フットベースボール」を通じ、子どもから大人まで皆が触れ合える地域交流の場として毎年実施しております。

小学生大会は「Funnys(ファニーズ)」、レディース大会は「ディーマンズ」がともに初優勝し、笑顔と感動に包まれて大会は幕を閉じました。会場には関係者を含む約1,000名を超える来場者があり、応援や歓声が行き交う、活気ある大会となりました。



片岡尚之プロ トークショー

2025年2月22日(土) 会場:ゴルフ本店(岐阜県)

当社がスポンサー契約をするプロゴルフ片岡尚之プロをお招きし、ゴルフ本店でトークショー、写真撮影会などファンと交流するイベントを実施しました。

パターの名手と言われる片岡プロはイベント内で行われた来場者とのパター対決でも1打でパットを沈め、会場に詰めかけた参加者50名からは割れんばかりの拍手が巻き起こりました。イベントでは他にもじゃんけん大会や写真撮影など参加者と交流する時間も多く設けられ、参加された皆さんとかけがえのない時間を共有できました。



■ 会社データ

商 号 株式会社ヒマラヤ
(HIMARAYA Co.,Ltd.)

代 表 者 代表取締役社長兼CEO 小田 学

証 券 コード 7514
(東京証券取引所スタンダード市場および
名古屋証券取引所プレミア市場上場)

本店所在地 〒500-8630
岐阜県岐阜市江添1丁目1番1号
TEL 058-271-6622(代表)

ホームページ <https://www.hmry.jp/>

設 立 1991年

資 本 金 2,544百万円

従 業 員 数 703人(単体)

取 締 役 (2025年2月28日現在)

代表取締役社長兼CEO 小田 学

取締役管理本部長兼CFO 三井 宣明

取締役 小森 一輝

取締役 今井 美香(社外)

取締役(常勤監査等委員) 川村 祥之

取締役(監査等委員) 都筑 直隆(社外)

取締役(監査等委員) 鈴木 友美(社外)

執 行 役 員 (2025年2月28日現在)

執行役員 松野 尚志

■ グループ企業の状況

会社名 コアブレイン株式会社

資本金 100百万円

当社の議決権比率 100%

主要な事業内容 フルフィルメント事業

■ 株主メモ

株 式 の 状 況 発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式総数 12,320,787株
株主数(2025年2月28日現在) 17,172名
単元株式数 100株

事 業 年 度 毎年9月1日から翌年8月31日まで

定時株主総会 毎年11月開催

基 準 日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当金 毎年8月31日
中間配当金 毎年2月 末日

公 告 の 方 法 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法は電子公告であります。ただし、やむを得ない
事由により電子公告をすることができない場合は日本
経済新聞に掲載いたします。
(ホームページアドレス <https://www.hmry.jp/>)

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電 話 照 会 先 0120-782-031(フリーダイヤル)

インターネットホームページURL
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお届出および照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出および照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先にお願いいたします。

HIMARAYA